



ヴァチカンのテレビを通じて全世界に配信

## 謁見の様子が

## 世界中に配信

今回、少年たちは有馬のセミナリヨにならった帷子<sup>かたびら</sup>を着用し、謁見に臨みました。

ホールでは観衆の注目の的となり、謁見の様子はヴァチカンのテレビを通じて全世界に配信されました。

さらに少年たちは天正遣欧少年使節が訪れた施設や宿泊した教会など、当時と変わらぬ壮麗な建物などを目の当たりにして、430年前の先人たちに思いを馳せていました。

## キエーティ市で

## 「桜」を植樹

ローマを後にした使節団は有馬のセミナリヨを創立したアレックスサンドロ・ヴァリニャーノの生誕地であるキエーティ市を訪れました。

キエーティ市と本市は3年前から交流を続けており、キエーティ市から贈られたヴァリニャーノ像は口之津港に建立しています。今回、ヴァリニ

ャーノ像の返礼と今後の両市の交流推進の願いを込めて桜の苗木を植樹しました。

植樹式にはキエーティ市長をはじめ、今回、少年たちが訪問した中学校の生徒たちも参加し、市内の公園に植樹しました。これから桜が開花する度、南島原市のことや両市を結んだヴァリニャーノの功績をきつと思ひ起こすことでしょう。

## 平成遣欧少年使節 イタリア派遣事業

# 430年の時を経て ローマ教皇に謁見

1月25日から2月2日の日程で、イタリアのローマとキエーティを本市の中学生4人を含む南島原市平成遣欧少年使節団が訪問しました。

使節団はキエーティ市で桜の記念植樹、ホームステイなどで友好を深め、ローマではローマ教皇と謁見を果たしました。

## 天正遣欧少年使節以来 430年ぶりの出来事

福岡からアムステルダム経由でローマ入りした平成遣欧少年使節は、1月28日、ヴァチカンでローマ教皇との謁見に望みました。

謁見では7千席あるホールの最前列にある謁見席が手配され、待ち受ける少年たちにローマ教皇は入場時と退場時の2回に渡り、直接、声をかけられ、手を差し伸べられました。その際、少年たちから「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の世界遺産登録支援や来県を求める依頼書を手渡しました。

ローマ教皇への謁見は、1585年、有馬のセミナリヨで学んだ日本初のヨーロッパ使節「天正遣欧少年使節」がグレゴリウス13世に謁見して以来、430年ぶりの出来事です。



7千人の大観衆が見守る中を退席



- 1 高田団長とキエーティ プレミオ市長
- 2 キエーティ市から寄贈されたヴァリニャーノ像(口之津港緑地公園)
- 3 桜を植樹(苗木は日伊桜の会提供)
- 4 ホストファミリーの生徒たちと交流

## ホストファミリー

## との思い出

キエーティ市には3日間滞在し、少年たちはその間、ホームステイをしました。今回のホストファミリーには希望者が殺到し選考に苦労したそうで、本市への関心の高さが伺えます。また、少年たちはホストファミリーの生徒が通う中学校も訪れ、同年代の学生と交流を深めました。短期間でしたが、別れの折には涙を流す姿もあり、かけがえない思い出が残ったことでしょう。



団員はセミナリヨの授業再現で選抜

## 天正遣欧少年使節が 結んだ今回の謁見

今回の派遣ではローマ教皇との謁見を果たすことができました。教皇は遥か430年前にローマを訪れた少年たちをご存知でした。

今回の謁見は当時の少年たちの偉業なしには実現できないものだったかもしれません。まさに430年前の少年たちが私たちに今回の奇跡をつないでくれたのです。